

災害に備える

☎協働推進課安全安心係 ☎0943-32-1196

事前の準備

- ・ 広川町ハザードマップなどで、災害時の避難経路や避難場所を確認しておきましょう。
- ・ 非常時に持ち出すものを準備しておきましょう。



避難行動支援

高齢者や障がい者などの「要配慮者」のうち、災害時に自ら避難することが特に困難な人については、自主防災組織や消防団、行政などの避難支援関係機関が日ごろから見守り、必要に応じて避難所への誘導や支援を行います。

避難行動の支援を必要とする人は、福祉課高齢者支援係(☎0943-32-1113)へご相談ください。



2012年7月の豪雨による上広川地区、当時の様子

警戒レベル

4

避難指示で必ず避難を

避難勧告は昨年5月20日に廃止されました。これからは「警戒レベル4 避難指示」で、危険な場所から避難してください。避難に時間がかかる高齢者や障がいがある人は、「警戒レベル3 高齢者等避難」で避難してください。

警戒レベル	新たな避難情報等
5	緊急安全確保 さんきゅうあんぜんかくほ
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~	
4	避難指示 ひなんしじ
3	高齢者等避難 こうれいしゃとうひなん
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)

## 防災情報の入手

☎ 携帯電話、スマートフォンで情報を受け取る

【LINE】で受け取る

「検索」から下記のIDを入力する。

ID:@hirokawatown

または、右記のQRコードから登録。



【メール】で受け取る

①登録用アドレス「bousai.hirokawa-town@raiden.ktaiwork.jp」に空メールを送信する。

②仮登録完了メールを受信後、画面の指示に従い本登録をする。

☎ 電話やFAXで情報を受け取る

防災メールの情報をFAX、電話(音声)で受け取ることができます。防災行政無線放送を聴くことが難しい人、携帯電話やスマートフォンをお持ちでない人は、協働推進課安全安心係でお申し込みください。



## TNR 活動新たな会場でスタート！ ヒロカワキャットサポーター開会式参加

4月14日(木)、「どうぶつ基金病院みやま」の開院式がおこなわれ、広川町からもボランティアの「ヒロカワキャットサポーター」が代表で参加しました。広川町では、昨年度に155匹のノラ猫を捕獲し、避妊去勢手術前後のサポートを行いました。今年度も、ノラ猫の課題を少しでも減らしていくことを目的に活動を続けていきます。どうぶつ基金の佐上理事長は「地域のボランティア・獣医師・病院の協力により、約3000匹の手術を行うことができ、今年度もより多くのノラ猫の避妊去勢手術を行い、1匹でも多く、不幸な猫を減らしていきたい」と話されました。

## 災害予防として給電キット寄付

吉永商店(株)

4月25日(月)、吉永商店(株)より広川町へ給電キットが寄付されました。このキットはハイブリッド自動車と接続することで、大規模災害時における送電停止の際などに、給電車としての使用が可能になるものです。今後、同じセットを持つ他の市町村や企業と連携し、災害時に貸し出す給電ネットワークの参画も検討しています。吉永社長は「何もないことが一番だが、万が一のための災害予防として、他の市町村の見本となる先進的な取り組みをしてほしい」と話され、渡邊町長は「防災・減災の意識向上と、災害に強いまちづくりを引き続き行っていきたい」とお礼の言葉を述べました。



## 銅メダルを獲得！

広川イーグルス

本大会。今まで努力してきた成果を発揮し、練習不足を感じさせないプレーができたと話していました。新チームのスタートに伴い、仲間も随時募集中です。毎週(火・木・金)・(土) (日)広川球場でお待ちしています。



3月に開催された八女地区選手権大会で、広川イーグルスが銅メダルを獲得しました。コロナ禍で全体練習に制限がかかる中、限られた練習時間で挑んだ

## 児童生徒の安全を守るために

福岡県トラック協会 横断旗贈呈

児童生徒の安全のために活動を実施しています。旗はまち子ちゃんのイラストが入っており、親しみやすいデザインが特徴的。八女分会長の有馬さん(写真左)は「交通事故など起きないよう、地域の見守り活動に役立ててほしい」と話されました。



4月7日(木)、福岡県トラック協会筑後支部から町内の小中学校へ横断旗が贈呈されました。同協会は、各学校で交通安全教室を開催し、児